

内外情報

★20th Prague Microsymposium on Macromolecules. Microcalorimetry of Macromolecules.

1979年7月16日～19日、プラークで開催の予定。

次の三つのトピックスが予定されている。

- 1) Heat capacities of macromolecular substances in bulk and in solutions: characterization of phase transitions (e.g. crystallization, glass transition etc.) and structure of amorphous and crystalline phases. Structures in solutions and their changes (e.g. intra- and intermolecular ordering, conformational transitions, dissociation of molecular complexes etc.).
- 2) Heats of physical and chemical changes (sorption, swelling, solution, polymerization, polyreaction etc.).
- 3) Calorimetric methods and instrumentation: "Quasistatic", vs. dynamic measurements and slowness of changes in macromolecular systems.

予定されている招待講演者は次の通りである。

H. Baur (F.R.G.), R. L. Biltonen (U.S.A.),
J. E. Desnoyers (Canada), F. E. Karasz (U.S.A.),
D. Patterson (Canada), P. L. Privalov (U.S.S.R.),
I. Wadsö (Sweden), B. Wunderlich (U.S.A.).

一般発表は展示時間90分のポスター発表と10分間の口答発表(いずれも討論時間を含む)とがある。それ以外に上記トピックスの主題に沿った討論セッション(1討論10分以内)が予定されている。

関心のある方は下記までご連絡下さい。

P. M. M. Secretariat
c/o Institute of Macromolecular Chemistry
16206 Prague 616
Czechoslovakia

★第6回国際化学熱力学学会

(6th International Conference on Chemical Thermodynamics)

1980年8月26-29日、ドイツ民主共和国 Merseburg の"Carl Schorlemmer" Technical Universityにて開催。学会の主題は平衡状態を中心とする現象論および統計的熱力学で、重点は **recent progress** におかれる。ここで、**recent**とは、新しい、未発表の、しかも議論の対象となりうる結果であって、理論的乃至は実際の意義をもつことを意味する。学会は次の6つの分科会に分れる。(1)熱化学、(2)相平衡、(3)非平衡熱力学、(4)熱力学と電気

的あるいは光学的物性、(5)生物学的に興味ある系の熱力学、(6)実験技術と装置。

各分科会毎に1つずつの総合講演、それ以外に Rossini 講演、Swietoslawski 講演が予定されている。また、並列的に開かれる分科会では約20の主講演が行われる。同時に2つのポスターセッションも行われ、各セッション毎に80以内のポスター展示が可能である。ポスターは3時間ずつ2日間の討論時間の間展示される。ポスターセッションについては、*Science* **184**; 1361(1971)を参照のこと。詳細は2nd Circularに掲載する。ポスターセッションの参加希望者は1979年12月15日までに200 words 以内のアブストラクトを送付されたい。

公用語は英語で、同時通訳はない。参加費はUS \$100。総合講演はIUPACの機関誌である *Pure and Applied Chemistry*に掲載される。主講演の短縮版(各々5頁以内)を学会開始時に配布する。ポスターのアブストラクトを学会の前に参加者に配布する。

学会に出席を希望される方は1979年5月31日までに PRELIMINARY REGISTRATION FORM (1st Circularに添付)に記入して、組織委員会あて送付すること。2nd Circularの送付は1979年9月15日の予定。連絡先:

Prof. Dr. Margit T. Rätzsch
Technische Hochschule "Carl Schorlemmer"
Leuna-Merseburg
Sixth International Conference on Thermodynamics
DDR-42 Merseburg 6
Geusaer Strasse
Deutsche Demokratische Republik
German Democratic Republic
(以上、1st Circularより抄訳)

★第6回国際熱分析会議

(6th International Conference on Thermal Analysis)

1980年7月6日～12日、ドイツの Bayreuthで開催。会議の General Chairman は下記のとおりである。

General Chairman, Organizing Committee
Sixth ICTA Conference
Dr. W.-D. Emmerich
c/o Netzsch-Gerätebau GmbH
D-8672 Selb/Bavaria
Federal Republic of Germany

★第34回カロリメトリー会議 (34-th Calorimetry Conference)

1979年7月25～27日, 米国Ohio州Kent Universityにて開催。

連絡先:

Dr. J.T.S. Andrews, Liquid Crystal Institute,
Kent State University, Kent, OH 44242, U.S.A.

または

Dr. W.D. Good, BETC, P.O.B. 1398,
Bartlesville, OK 74003, U.S.A.

★ソ連邦カロリメトリー会議(All Union Calorimetry Conference)

1979年9月10日より Ivanovo Institute of Technologyにて開催。

★EMBO Workshop on Calorimetry and Thermodynamics of Biochemical Systems

1979年9月17～26日, ItalyのGenoaにて開催。

OrganizerはProf. G. Rialdi (Genoa).

★"Bioenergetics and Thermodynamics: model systems"

1979年5月21日～6月1日, Tabiano (Parma, Italy)にて開催。

連絡先:

Prof. A. Braibanti, Faculty of Pharmacy,
University of Parma, Via M. D'Azeglio,
85, I-43100 Parma, Italy

★第9回実験熱力学学会(9-th Experimental Thermodynamics Conference)

1980年4月16～18日, イギリス, ロンドンのUniversity Collegeにて開催。

連絡先:

Dr. F.H. Hayes, Department of Metallurgy,
University of Manchester/UMIST,
Manchester M1 7HS, UK

入 会 案 内

日本熱測学会では、(i)会誌「熱測定」の発行(年4回, 会員無料配布)、(ii)熱測定討論会の開催(年1回, 参加費の会員割引)、(iii)「熱・温度測定と熱分析」の発行(年1回, 会員特価販売)、(iv)熱測定セミナー、講習会の開催(会員割引)、(v)アメリカ、ソ連、フランス、イギリス、ドイツ、北欧、北米、オーストラリア、イタリー、インド、チェコ等の学会および国

際学会組織(IUPAC, ICTA, CODATA等)との交流を事業として行っておりますほか、電算機利用研究グループ、BTT情報収集作業グループ、熱分析共同測定作業グループなどの各研究グループを設けて、会員の便宜をはかっております。

入会を希望される方は、事務局に入会申込書がありますので御利用下さい。

会 費(会計年度は10月1日より翌年9月30日)

正 会 員(個人) 年額 3,000円

維持会員(法人) 〃 20,000円(111)以上

日本熱測定学会事務局 〒113 東京都文京区湯島1-5-31 第一金森ビル内
電話 03-815-3988 振替東京110303
